

LAブラウザの紹介

2013年8月29日

日本総合システム株式会社

菅原 義規

目次

1. 自己紹介
2. LAブラウザ概要
3. LAブラウザの使い方
4. 将来構想

自己紹介

自己紹介



- 氏名 菅原 義規(すがわら よしのり)
- 会社 日本総合システム株式会社
- 趣味 絵を描くこと。最近は英語の勉強
- プログラミングの経験がほとんどない状態で入社。java歴がようやく1年、社会人生活は2年目。
- Androidアプリの開発について勉強したいと発言したことがきっかけで、今回このLAブラウザの開発をやらせていただくことに。
- LAブラウザ制作にかけた時間 30時間くらい(?)

LAブラウザ概要

※LAブラウザは開発途中の段階です。



これからお見せする内容

- どういったものを作ろうとしているか
- 今どの段階にあるのか

System LAを利用することで、
「世の中にある情報の中から、自分にとって必要な情報を、かざし
ただけで表示してくれる」
アプリケーションです

- 具体的にどんなアプリなの？
- System LAって？

➡ SNS利用時の問題点をもとに説明

具体例

例えばSNSの書き込みの中に、

- 「ドンキホーテ〇〇店に海外の有名バンドのボーカルが来てる！」
- 「× × 高校合唱部が県大会金賞だそうです」
- 「△△駅が花火大会のお客さんで大混雑」
- Etc...

といった情報が流れていたとする

欲しい情報だけ、とは？

- 「ドンキホーテ〇〇店に海外の有名バンドのボーカルが来てる！」
 - 近くにいる人、ファンの人にとっては重要
- 「××高校合唱部が県大会金賞だそうです」
 - 何かしら縁がある人にとっては重要
- 「△△駅が花火大会のお客さんで大混雑」
 - これからその駅を使う人にとっては重要

ただしこれらの情報は、ほかのたくさんの書き込みによって埋もれてしまっていることが多い。



必要としてる人が、いつもうまく見つけられるとは限らない。

ここで登場するのが

System LA

投稿された情報の中から、

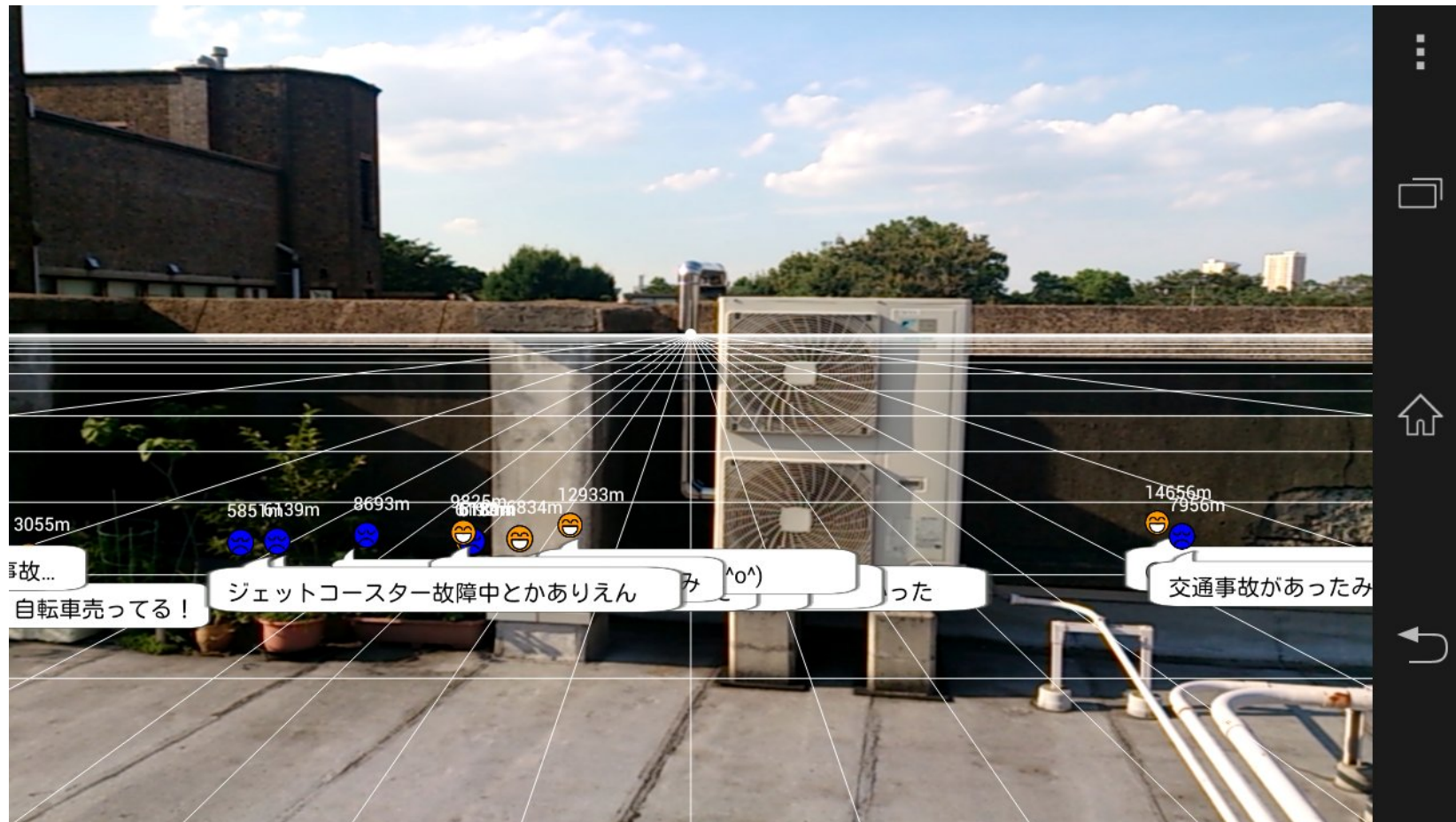
- 価値のある情報
- 自分に関係のある情報

だけを優先的に取得することができるツール

※System LAのきちんとした説明については、明日8/30のAITC Weekにご参加いただくことで、ご覧いただけます。

LAブラウザとは

System LAを使うことで、このように、



欲しい情報だけを表示できます。

未完成な部分について

実はまだSystem LAと接続できていない



今日披露するLAブラウザ

- デモのための試作品(モックアップ)
 - 作りたいものの将来像

LAブラウザの使い方

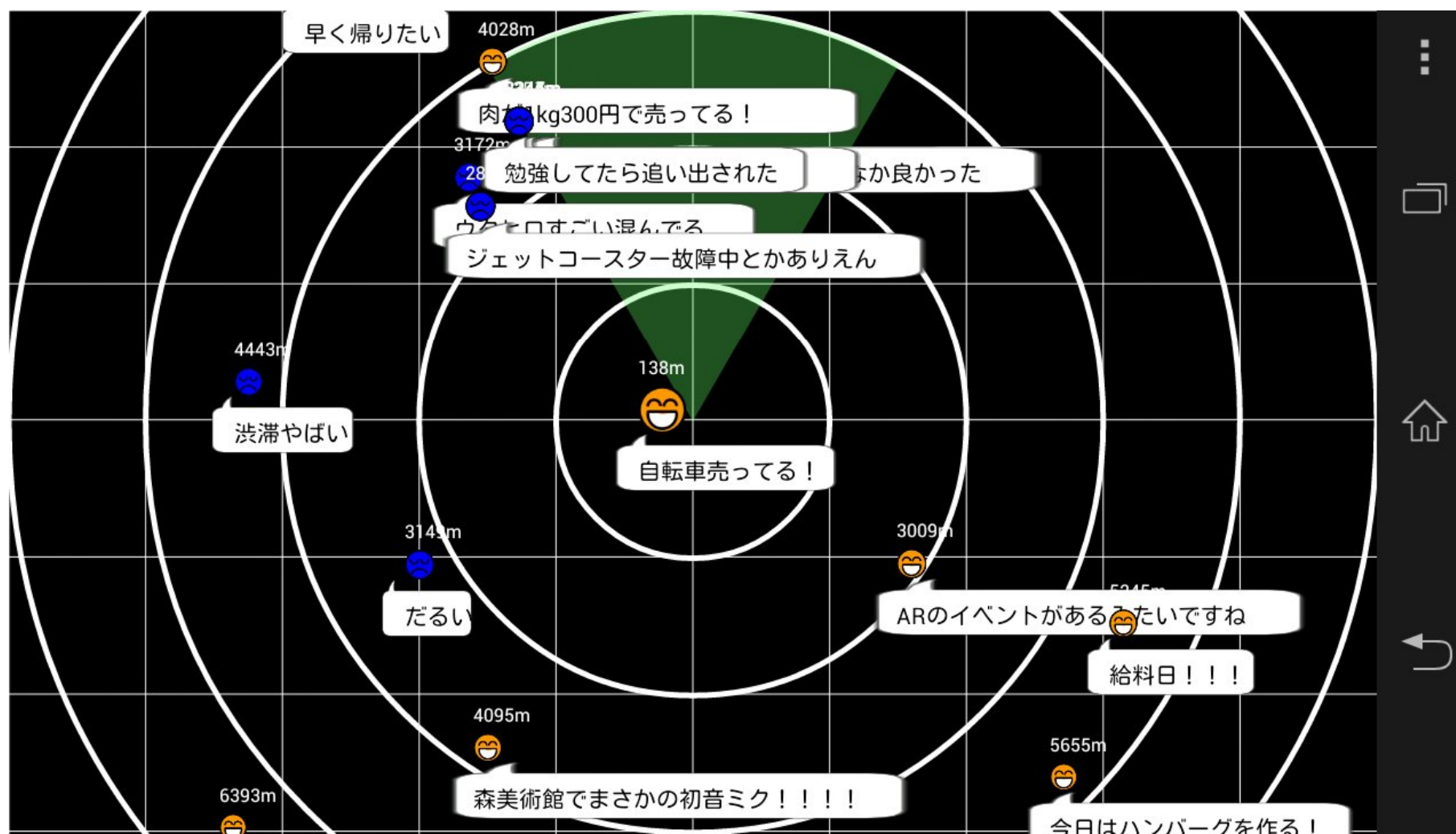
使い方(1) 閲覧

- カメラ表示



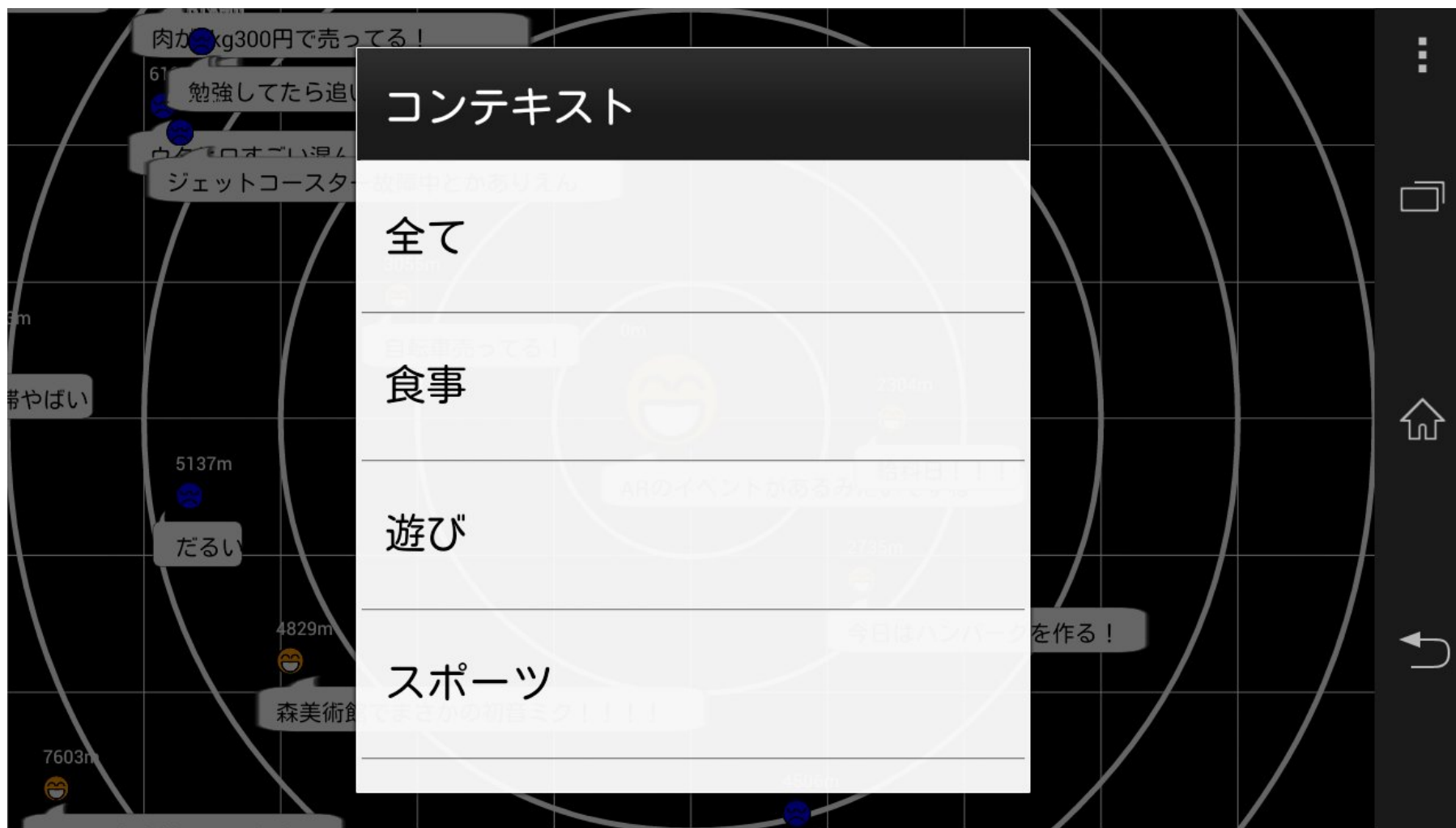
使い方(1) 閲覧

- レーダー表示



使い方(2) コンテキストの設定

- メニューからコンテキストを選択



使い方(2) コンテキストの設定

- ・ 情報がフィルタリングされる



使い方(3) 現在地設定

- 現在地をMenuから設定することができる



将来構想

- System LA と実際に接続
- Android以外のデバイスへの対応
- コンテキストの自動設定
- 写真やマイクなどを使った簡単な投稿機能

欲しい情報だけが、
かざすと一目でわかる

ご清聴ありがとうございました。